

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム なんごく

目標達成計画

作成日：令和 5 年 12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	スムーズに安全に避難できるよう、利用者の情報に関して更なる工夫を期待します。	災害時に施設職員以外の方でもスムーズに利用者の避難ができる	居室入り口に、その利用者が独歩、歩行器、車椅子なのかマークの入った写真を貼ることで、第3者でもスムーズに避難活動が行える。	1ヶ月
2	40 (15)	行事食をさらに工夫してみたいかでしょうか。	行事等の特別食の時には、利用者のニーズに応じた食事を提供することで、より満足感を感じてもらおう。	行事食の時には、職員でメニューを考えるのではなく、利用者に食べたい物の意見を聞き取り、その意見を元にメニューを作成する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。